

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年8月21日(2014.8.21)

【公表番号】特表2013-532035(P2013-532035A)

【公表日】平成25年8月15日(2013.8.15)

【年通号数】公開・登録公報2013-043

【出願番号】特願2013-517408(P2013-517408)

【国際特許分類】

A 6 1 N	5/06	(2006.01)
A 6 1 K	31/197	(2006.01)
A 6 1 K	9/19	(2006.01)
A 6 1 K	9/14	(2006.01)
A 6 1 K	9/70	(2006.01)
A 6 1 K	47/38	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	1/00	(2006.01)
A 6 1 P	15/00	(2006.01)
A 6 1 P	27/16	(2006.01)
A 6 1 P	11/02	(2006.01)
A 6 1 K	49/00	(2006.01)

【F I】

A 6 1 N	5/06
A 6 1 K	31/197
A 6 1 K	9/19
A 6 1 K	9/14
A 6 1 K	9/70
A 6 1 K	47/38
A 6 1 P	35/00
A 6 1 P	1/00
A 6 1 P	15/00
A 6 1 P	27/16
A 6 1 P	11/02
A 6 1 K	49/00

A

【手続補正書】

【提出日】平成26年7月7日(2014.7.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

医薬組成物を運搬するための領域中に乾燥医薬組成物を含む、子宮頸部の癌、前癌性状態、および非癌性状態の光力学的治療で使用するための照射装置であって、

前記照射装置が、壁に完全にかつ確実に挿入されるように構成されており、当該壁中にある場合に独立して動作可能であり、かつ、壁に完全に挿入され保持されるように構成されたハウジングであって、LEDランプシステムとLEDランプシステムに電力を供給する電源とを囲うハウジングを含み、

前記ハウジングが、略切頭円錐形の上部ハウジング部を含み、その前端部が、使用時に、子宮頸部およびその開口部を覆うような形状である治療面を形成し、これにより当該領域に照射が行われ、前記治療面は、前記乾燥医薬組成物を収容するための貯留部を形成し

前記乾燥医薬組成物が、

a) 5 - A L A (5 - アミノレブリン酸)、5 - A L A の前駆体、または5 - A L A の誘導体、およびその薬学的に許容される塩から選ばれる活性成分；

b) 良好なフィルム形成特性および／または良好なゲル形成特性を有する1以上のポリマー；ならびに

c) 任意で、他の薬学的に許容される賦形剤を含む、照射装置。

【請求項2】

前記乾燥医薬組成物が、粉末、ケーキ、またはフィルムの形態である、請求項1または請求項1に記載の照射装置。

【請求項3】

前記乾燥医薬組成物が、フィルムの形態である、請求項2に記載の照射装置。

【請求項4】

前記乾燥医薬組成物が、フィルムコーティング法によって、溶剤蒸発によって、または凍結乾燥によって得られる、請求項1～3のいずれか1項に記載の照射装置。

【請求項5】

前記フィルムコーティング法が、ディップコーティングまたはスプレーコーティングである、請求項4に記載の照射装置。

【請求項6】

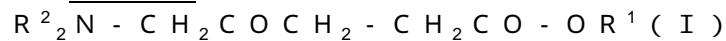
前記乾燥医薬組成物が、5 - A L A の誘導体またはその薬学的に許容される塩から選ばれる活性成分を含む、請求項1～5のいずれか1項に記載の照射装置。

【請求項7】

前記5 - A L A の誘導体が、5 - A L A エステルである、請求項6に記載の照射装置。

【請求項8】

前記乾燥医薬組成物が、式Iの5 - A L A エステルまたはその薬学的に許容される塩を含む、請求項7に記載の照射装置。



(式中、

R¹は、置換または非置換アルキル基を表し；

R²はそれぞれ独立して、水素原子または基R¹を表す。)

【請求項9】

前記1以上のポリマーが、セルロースエーテル、ゲランガム、キトサン、キトサン誘導体、プルラン、アルギン酸塩、ヒアルロン酸、ヒアルロン酸誘導体、およびカラギーナンから選択される、請求項1～8のいずれか1項に記載の照射装置。

【請求項10】

前記1以上のポリマーが、キトサン、キトサン誘導体、およびセルロースエーテルから選択される、請求項9に記載の照射装置。

【請求項11】

前記乾燥医薬組成物が、活性成分と、1以上のポリマー、好ましくは、セルロースエーテル、ゲランガム、キトサン、キトサン誘導体、プルラン、アルギン酸塩、ヒアルロン酸、ヒアルロン酸誘導体、およびカラギーナンから選択される1以上のポリマー、より好ましくは、キトサン、キトサン誘導体、およびセルロースエーテルから選ばれる1以上のポリマーとからなる、請求項1～10のいずれか1項に記載の照射装置。

【請求項12】

前記乾燥医薬組成物が、凍結乾燥によって得られる、請求項1～4および6～11のいずれか1項に記載の照射装置。

【請求項13】

前記乾燥医薬組成物が、前記活性成分と、良好なフィルム形成特性および／もしくは良好なゲル形成特性を有する1以上のポリマーと、任意で、他の薬学的に許容される賦形剤とを適切な溶媒に溶解あるいは懸濁させることによって調製された液体の凍結乾燥によって得られる、請求項1～2に記載の照射装置。

【請求項14】

前記適切な溶媒が水であるか、または溶媒の混合液、好ましくは、水とアルコールとの混合液である、請求項1～3に記載の照射装置。

【請求項15】

前記乾燥医薬組成物がさらに、1以上の他の薬学的に許容される賦形剤を含み、前記1以上の他の薬学的に許容される賦形剤が、好ましくは、可塑剤、着色剤、増粘剤、崩壊剤、粘膜付着剤、表面浸透促進剤、および／またはキレート剤から選択される1以上の他の薬学的に許容される賦形剤である、請求項1～10および12～14のいずれか1項に記載の照射装置。